

教科名	英語	科目名	英語コミュニケーションⅡ	学年	2年	単位数	3
教科書	Big Dipper English CommunicationⅡ		副教材	Big dipper English CommunicationⅡベーシックノート, Hyper Listening 4 th edition Elementary, 英単語ターゲット 1200 【一般】Wonderland 1, 1.5 【習熟】Treasure Hunt 3, 4, 英単語ターゲット 1400			

1 科目の目標

外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う。

2 学習について

①予習・復習の方法

予習：本文を読み、新出単語や表現などの意味調べを行う。

復習：授業を通して、文法や本文の内容について理解できたこと、分からなかったところを確認する。

②授業における学習方法

ベーシックノートや教科書の各問に自分の力で答え、本文の内容理解に努める。

③家庭学習のポイント等

宿題が出されたときには、自分の力で取り組む。英単語テストで満点をとれるように勉強する。

3 学習計画

考査		単元名 (学習項目)	学習内容 (ねらい)
前期	前期中間	L1 海外のユニークな学校行事 L2 楽しい「だまし絵アート」	・本文の内容 (L1:パジャマデーのような海外のユニークな学校行事、L2:歌川国芳やエッシャーのだまし絵、大阪府豊中市の取り組み) を読み、概要や要点を把握することができる。 ・本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す・書くことができる。
	前期期末	L3 よい睡眠をとるには L4 英語の多様性について L5 ユニバーサルデザインの役割と課題	・本文の内容 (L3:睡眠の重要性や睡眠関連商品、L4:英会話に関する2つの異なる考え方やEFL、L5:ユニバーサルデザインの照明スイッチやピクトグラム) を読み、概要や要点を把握することができる。 ・本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す・書くことができる。
後期	後期中間	L6 81歳でゲームアプリをつくった若宮正子さん L7 自然界の生物をヒントにして開発されたもの	・本文の内容 (L6:若宮さんの活動、L7:生物をヒントにして開発された電化製品や飛行機) を読み、概要や要点を把握することができる。 ・本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す・書くことができる。
	学年末	L8 保存食の魅力と可能性 L9 シェアリングエコノミーとは L10 知られざる世界の砂不足について	・本文の内容 (L8:乾物、缶詰、発酵食品、L9:シェアリングエコノミー、L10:コンクリートの歴史や、世界の砂不足) を読み、概要や要点を把握することができる。 ・本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す・書くことができる。

4 観点別評価

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
既習の語彙や表現などを用いて、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」ができ、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができる。	情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で自分の考えなどを表現したり、他者と伝え合ったりすることができる。	英語を用いて、他者と積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

5 評価方法

計105時間 (50分授業)

上記の観点を踏まえ、定期考査・課題考査・授業内小テストの成績、単元ごとのパフォーマンス課題、宿題などの提出された課題、学習態度等を以下の割合で総合的に評価する。

知識・技能…60% 思考・判断・表現…30% 主体的に学習に取り組む態度…10%